

宇部のコミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールの質を高めるために

コミュニティ・スクールで、その機能を最大限に発揮しようとする時、学校運営協議会の協議の質を高めることは最も大切なことだと考えます。

年度の半ばを過ぎたこの時期に、年度当初に承認された学校教育目標、目ざす子ども像、重点取り組み目標を確認すること。その達成状況や取り組み手段を検証し、適切な改善を行うとともに、学校・家庭・地域の連携協働を加速化させること。学校運営協議会で、説明報告型の会議と部会・グループ協議型の会議を適切に織り交ぜること。協議の進行をPTAや運営協議会委員の方に任せ、全体会での報告をしてもらうこと。教職員が会議に参加して、「地域とともにある学校づくり」の基盤となる信頼関係を醸成すること。子どもの学びや育ちを学校・家庭・地域がともに支えている意識を共有し、お互いの意見を大切にすること。和やかな雰囲気の中で他者肯定感を高める協議会組織づくりを目ざすこと。等々取り組んでみる価値の高いことがあるかもしれません。

引き続き、学校教育目標の具現化や重点取り組み目標の達成に向け、改善意識の高い学校運営協議会を目ざして欲しいと願います。

◎「コミュニティ・スクール」の取組紹介

吉部小学校運営協議会

10月25日、人権教育授業参観、人権教育講演会の後に第5回の学校運営協議会が開催されました。

「ふるさとの夢作品審査」、「吉部っ子まつり」、「吉部っ子夢会議」についてなど、子どもを介しての活力ある地域づくりを推進されていることが印象的でした。加えて、協議会の委員さんが非常に主体的に協議に参加され建設的な意見を出されていることを素晴らしいと思いました。学校運営協議会が学校運営の質を高めるとともに、地域総がかりで、子どもたちを見守り支援したり、地域の元気創出や絆づくりを推進したりしている場面を見させていただき大変うれしく思いました。



【ふるさと吉部のお気に入りの風景が描かれた作品を、委員さんが真剣に審査されていました。】

川上小・中学校運営協議会

10月25日に川上小・中学校合同学校運営協議会が開かれました。前期学校評価結果の分析報告から、児童生徒の自己肯定感の高さや規範意識の高さなどが窺えました。

また、小中一貫教育の推進に向けた（川上型カリキュラム）がほぼ完成し、出席者に紹介されました。目ざす子どもの姿を学校・家庭・地域が共有しながら、発達段階に応じて支援しようという取組は素晴らしいと思いました。子どもを育てる時に、目ざす子どもの姿を共有しながら、学校と家庭・地域が役割を明確にすることの大切さを改めて感じました。



【完成間近な川上型カリキュラムが紹介されました。子どもたちや保護者、地域の方に見ていただく日が待ち遠しいです。】

コミュニティ・スクールや地域協育ネットに関する情報をお寄せください。

宇部市教育委員会コミュニティスクール推進課 Tel 0836-37-2780

E-mail : ed-shakai@city.ube.yamaguchi.jp